

日本初のデフリンピック公認応援テーマソングが遂に完成！ No.1レースクイーンと、TV・ネットで話題の 手話パフォーマンスグループがコラボ ～HANDSIGN with三城千咲『HERO』MVトレーラーが本日公開～

“第23回夏季デフリンピック競技大会サムスン2017”の応援テーマソングとして、ボーカル&手話パフォーマンスグループHANDSIGNと手話パフォーマー三城千咲が歌う「HERO」が全日本ろうあ連盟によって公認され、ミュージックビデオトレーラー動画が5月19日(金)に公開されます。翌日20日(土)には「HERO」お披露目LIVEが神奈川県平塚市にて行われます。

全日本ろうあ連盟がデフリンピックの公認応援テーマソングを発表するのは今回が初めて。同大会はサムスン(トルコ)で2017年7月18日(火)～30日(日)の期間に開催されます。

▶『HERO』ミュージックビデオ動画URL：

<https://www.youtube.com/watch?v=OkFP2jWspEs>



■ろう者のための4年に1度の国際的なスポーツの祭典「デフリンピック」

「デフリンピック(Deaflympics)」は、4年に1度開催されるろう者のための国際的なスポーツの祭典です。夏季大会は1924年にフランスで、冬季大会は1949年にオーストリアで初めて開催されました。身体障害者のための「パラリンピック」に対し、障害当事者であるろう者自身が運営する、ろう者のための国際的なスポーツ大会として、コミュニケーション全てが国際手話によって行われ、競技はスタートの音や審判の声による合図を視覚的に工夫する以外、オリンピックと同じルールで運営される点が特徴です。

デフリンピック啓発ウェブサイト：<https://www.jfd.or.jp/deaflympics/games/about.php>

三城千咲は、障がい者自立推進機構による「パラリンアート」の公式手話パフォーマーを務めるなど精力的に活動をしています。また、菜々緒や吉岡美穂らを輩出した「レースクイーン・オブ・ザ・イヤー 15-16」を2016年11月に受賞したNo.1レースクイーンとしても活躍しています。

HANDSIGNは、手話をかっこよくダンスの振付に取り入れるパフォーマンスと音楽を発信しており、2010年にはマイケルジャクソンなどを輩出した、ニューヨークのアポロシアターにて、アマチュアナイト公認パフォーマーに認定されました。2017年3月末にリリースした聞こえない女性と聞こえる男性の恋愛の実話を基にした新曲「僕が君の耳になる」のミュージックビデオでは主演に女優足立梨花を起用し、リリース当日にyoutube再生回数100万回を突破し話題を呼んでいます。

■聴力に関係なく、すべての人が楽しめるミュージックビデオ公開

本作品「HERO」はデフリンピックと言う夢の舞台に立つ選手たちは“ヒーロー”であり、また「自分自身がヒーローだ！」という思いで自身を奮い立たせるようなエールソングです。今回公開するミュージックビデオは、HANDSIGN with三城千咲による歌詞を全日本ろうあ連盟スポーツ委員会監修のもと手話で表現したダンスパフォーマンスが特徴で、聴者の方にはもちろん、ろう者の方にも楽しんでいただけるトレーラー動画となっています。HANDSIGN with 三城千咲による応援ソング・ミュージックビデオを是非ご覧ください。



■「がんばれ！ニッポン！」-HANDSIGN with 三城千咲からの応援コメント

HANDSIGNと三城千咲から、今回のデフリンピックへの意気込みと、夢の舞台に立つ選手の皆さんへの応援コメントが届きました。応援コメントは、こちらの動画URLからご覧ください。

▶HANDSIGN with 三城千咲 応援コメント

<https://www.youtube.com/watch?v=-8Ys5wX3xTY&feature=youtu.be>

■ 応援ソング「HERO」MVトレーラー動画概要



真っ白な埠頭で、1人1人の“ヒーロー”を勇気づけるための、歌詞を手話で表現した、クールなダンスパフォーマンス。



カラフルな旗をひとつひとつ建て、繋ぎ合わせていく。



女神姿の三城さんによる手話メッセージにも注目です。

■ 「HERO」ミュージックビデオ撮影秘話

今回のミュージックビデオの監督は、氷室京介、モーニング娘'16らのMV動画やLIVE動画も手掛ける、若手人気映像監督の奥藤祥弘。奥藤監督は今回のミュージックビデオの撮影秘話をこう語ります。

「今回、三城さんパートと、ハンドサインのダンスパフォーマンスパートの撮影は、それぞれ別日で行われました。三城さんの撮影は千葉の海岸で行われ、天候にも恵まれて、風も強すぎず、とても素晴らしい旗日和(笑)。手話パートの撮影は、デフリンピックの過去大会のメダリストで、手話監修の岡本かおり氏に来て頂き、徹底した打合せをしながら行われました。三城さんの表現量と、女神のような柔らかい美しさに要注目です！

ハンドサインの撮影は都内の埠頭で行われましたが、この日は逆に、日差しも強すぎず、海風も涼しく、こちらもダンス日和(笑)。MVの撮影にもかかわらず、本気で声を出しながら歌う姿は、ひたむきで、力強く、とにかくさわやかな印象で、特に落ちメロの西田さんのパフォーマンスは必見です！

天気も味方してくれた『HERO』のMV、是非ご覧ください！」

■ HANDSIGN with 三城千咲の経緯

デフリンピックの前回大会の際に、デフリンピック応援プロジェクトチーム(JDPPT)から応援ソング「DREAMSTAGE」の制作を依頼されたことをきっかけに、以後のLIVEや出演メディアでデフリンピックの啓発活動に務めてきたHANDSIGN。それ以外にも手話の魅力を伝えるため、若い世代にエンターテインメントの角度から手話を知ってもらうための手話の啓発活動を積極的に行ってきました。

彼らの活動を見てHANDSIGNのファンであった三城千咲の“一緒に何かできないか”という強い思いをきっかけに、昨年「パラリンアート公式応援ソング」のミュージックビデオで三城千咲の出演をHANDSIGNがプロデュース。その後、HANDSIGNは三城千咲の手話に対する情熱や幅広い活躍に期待し、本作品への協力を依頼し、コラボレーションが実現しました。



■全日本ろうあ連盟公認 第23回夏季デフリンピック応援ソング『HERO』お披露目イベント

5/20（土）HANDSIGNの地元である神奈川県平塚市で、応援テーマソング『HERO』のお披露目LIVEを開催します。同日に、本作品のミュージックビデオもお披露目します。ゲストMCとして、三城の事務所の先輩モデルであり、テラスハウスで人気を博した**島袋聖南**をキャスティング。第二の故郷である湘南に駆けつけ、会場を盛り上げます。

日時：5月20日（土） 14:30～（13:30開場）
会場：ラスカ平塚(湘南ステーションビル)
6Fラスカホール

入場無料（入場整理券を10:00～6階ラスカホール前にて配布いたします。）



■監督：奥藤祥弘 プロフィール

ミュージックビデオ、ライブ映像を中心に、年間50本作り上げる若手人気映像監督。

<主な作品歴>

- ・氷室京介「Angel2016」MV
- ・清水場俊介「友へ」MV
- ・モーニング娘。'16「MY VISION」LIVE
- ・ANAビジネスソリューション TV-CM
- ・AIRJAM2016開幕オープニング映像他
- ・WOWOW桑田佳祐 開局25周年特番～君への手紙～



■三城千咲 プロフィール

生年月日：1989年11月26日

血液型：A型

出身：宮崎県

身長：166cm

2016年11月15日、2016年11月15日、「レスクイーン・オブ・ザ・イヤー 15-16」を受賞。特技の手話は、仕事で耳の不自由な人に出会い、コミュニケーションが上手くとれなかった悔しさから勉強し始めた。同年の9月には、日本障がい者支援機構の運営するパリンアートの公式応援ソング「未完成キャンパス」の手話通訳としてミュージックビデオに出演。以降、パリンアートの公式手話パーフォーマーとして活躍中。

▶趣味である手話はどのように練習していますか？

区や市がやっている手話講習会に通ってます。更に最近は手話交流イベントに積極的に参加しています！楽しみながら勉強中です。



■HANDSIGN プロフィール

2005年に結成された、男性5人組ボーカル&手話パフォーマンスグループ。メンバーはJiIN、西田隆人、TATSU、SHINGO、OzA。（画像左から順）2010年、マイケルジャクソンらを輩出したニューヨークアパロシアターにて「アマチュアナイト公認パーフォーマー」に認定される。帰国後、様々なステージで手話の魅力を伝えるプロとして活動し、EXILE USAプロジェクト「DANCE EARTH PARTY」の楽曲の手話ダンス振り付け提供するなどエンターテインメントの第一線でも注目されている。



また、手話の魅力を伝えるため、若い世代にエンターテインメントの角度から手話を知ってもらう「神奈川県内中高50校公演」、熊本震災復興プロジェクトで熊本聾学校へ慰問公演、全国高校生手話パフォーマンス甲子園のテーマソング・ゲストパーフォーマー・審査員などを務めるなど手話の啓発活動を積極的に行っている。